



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東
 コード番号 5644 URL <https://www.metalart.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 友岡 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 武田 正臣 (TEL) 077-563-2111
 四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	23,360	16.2	1,692	5.4	1,813	10.2	1,195	11.5
2023年3月期第2四半期	20,100	27.5	1,605	10.4	1,645	9.4	1,072	8.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,103百万円(10.9%) 2023年3月期第2四半期 1,896百万円(58.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 405.71	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	354.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 43,489	百万円 24,257	% 49.5
2023年3月期	42,322	22,331	47.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 21,536百万円 2023年3月期 19,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 90.00
2024年3月期	—	58.00			
2024年3月期(予想)			—	60.00	118.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,400	9.4	3,330	△12.5	3,520	△9.0	2,310	△12.3	783.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	3,157,382株	2023年3月期	3,157,382株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	209,951株	2023年3月期	209,926株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	2,947,431株	2023年3月期2Q	3,023,498株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の解除により、内需を中心に緩やかに持ちなおしました。しかしながら、世界経済においては、地政学的リスクの高まりによる情勢不安やインフレ抑制を目的とした各国の金融引き締め等を背景に景気が徐々に減速する中、依然先行きが不透明な状況で推移しました。

このような状況下、景気の減速の兆候があるものの、自動車市場では半導体不足の解消により需要が拡大、建設機械部門も堅調に推移し、ほぼ当期見通し通りの需要環境となりました。

当社グループの売上高は、このような経営環境に加え、鋼材価格並びにエネルギー費等高騰分の販売価格への一部転嫁により前年同期と比較して増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は233億6千万円（前年同期比16.2%増）となりました。

部門別では、自動車部品は184億6千7百万円（前年同期比16.3%増）、建設機械部品は38億6千5百万円（前年同期比11.5%増）、農業機械部品は5億1千3百万円（前年同期比25.2%増）、その他部品は5億1千4百万円（前年同期比46.9%増）となりました。

損益面におきまして増益要因では、売上の増加とグループを挙げての徹底した原価低減、インドネシア子会社の為替による影響等がありました。一方減益要因は、前連結会計年度では鋼材価格上昇の局面にて価格上昇前の材料事前確保による費用抑制の効果がありましたが、当第2四半期連結累計期間は逆に鋼材価格下落の局面に転じたことにより、そのような効果が得られず費用増となりました。

これらの結果、営業利益は16億9千2百万円（前年同期比5.4%増）となり、経常利益は18億1千3百万円（前年同期比10.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益11億9千5百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ11億6千7百万円増加し、434億8千9百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が3億3千万円減少、電子記録債権が1億1千3百万円増加、仕掛品が3億2千2百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億4千1百万円増加し、259億8千万円となり、また固定資産は有形固定資産が9億9千7百万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ10億2千6百万円増加し、175億9百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、電子記録債務が12億3千2百万円減少、短期借入金が11億7千万円増加、その他に含まれている未払消費税等が2億6千5百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ4億1千6百万円減少し、170億1千2百万円となり、固定負債は、長期借入金が3億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億4千1百万円減少し、22億1千9百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益11億9千5百万円の計上による増加、剰余金の配当による1億7千6百万円の減少、為替換算調整勘定が4億9千9百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べ19億2千6百万円増加し、242億5千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2023年11月9日）公表の「2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに配当方針の変更、剰余金の配当（中間配当）の決定に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,175	7,845
受取手形及び売掛金	-	6,783
売掛金	6,865	-
電子記録債権	4,014	4,127
製品	581	580
仕掛品	1,870	2,192
原材料及び貯蔵品	3,369	3,294
その他	961	1,156
流動資産合計	25,838	25,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,625	3,807
機械装置及び運搬具（純額）	6,985	6,726
土地	2,953	3,005
その他（純額）	2,066	3,089
有形固定資産合計	15,630	16,628
無形固定資産	34	26
投資その他の資産		
投資有価証券	180	222
その他	646	641
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	818	854
固定資産合計	16,483	17,509
資産合計	42,322	43,489
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,064	5,062
電子記録債務	6,941	5,709
短期借入金	2,140	3,310
未払法人税等	314	500
賞与引当金	503	500
役員賞与引当金	30	16
その他	2,434	1,912
流動負債合計	17,428	17,012
固定負債		
長期借入金	1,700	1,400
退職給付に係る負債	660	668
役員退職慰労引当金	98	99
資産除去債務	23	23
その他	79	27
固定負債合計	2,561	2,219
負債合計	19,990	19,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143	2,143
資本剰余金	1,995	1,995
利益剰余金	15,548	16,567
自己株式	△376	△377
株主資本合計	19,310	20,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68	99
為替換算調整勘定	621	1,121
退職給付に係る調整累計額	△13	△13
その他の包括利益累計額合計	675	1,207
非支配株主持分	2,345	2,720
純資産合計	22,331	24,257
負債純資産合計	42,322	43,489

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	20,100	23,360
売上原価	17,393	20,508
売上総利益	2,707	2,851
販売費及び一般管理費	1,101	1,158
営業利益	1,605	1,692
営業外収益		
受取利息	29	69
受取配当金	2	3
物品売却益	17	47
その他	13	59
営業外収益合計	63	178
営業外費用		
支払利息	6	8
為替差損	13	1
固定資産処分損	3	37
その他	0	10
営業外費用合計	23	58
経常利益	1,645	1,813
特別利益		
投資有価証券売却益	-	16
特別利益合計	-	16
税金等調整前四半期純利益	1,645	1,830
法人税等	464	472
四半期純利益	1,181	1,357
非支配株主に帰属する四半期純利益	108	162
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,072	1,195

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,181	1,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	31
為替換算調整勘定	718	714
退職給付に係る調整額	0	△0
その他の包括利益合計	715	745
四半期包括利益	1,896	2,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,572	1,727
非支配株主に係る四半期包括利益	323	375

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,645	1,830
減価償却費	843	998
受取利息及び受取配当金	△31	△72
支払利息	6	8
為替差損益(△は益)	△13	△10
売上債権の増減額(△は増加)	△377	51
棚卸資産の増減額(△は増加)	△989	△106
仕入債務の増減額(△は減少)	1,136	△1,358
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△16
賞与引当金の増減額(△は減少)	1	△4
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18	△13
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11	6
固定資産除却損	3	37
未収入金の増減額(△は増加)	△59	△92
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	17	△7
その他	427	△410
小計	2,580	837
利息及び配当金の受取額	31	72
利息の支払額	△6	△6
法人税等の支払額	△848	△287
補助金の受取額	-	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,758	617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,408	△2,054
有形固定資産の売却による収入	-	27
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	-	21
その他	△3	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,413	△2,007
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	1,000
長期借入金の返済による支出	-	△130
配当金の支払額	△132	△175
リース債務の返済による支出	△0	△0
その他	0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132	693
現金及び現金同等物に係る換算差額	315	366
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△472	△330
現金及び現金同等物の期首残高	7,990	8,175
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,518	7,845

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(収益認識関係)

当社グループの報告セグメントは鍛工品製造販売のみであり、顧客との契約から生じる収益を財又はサービスの種類並びに地理的区分により分解した情報は、以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)				
	自動車部品	建設機械部品	農業機械部品	その他	合計
日本	12,608	3,467	409	349	16,836
インドネシア	3,264	—	—	—	3,264
合計	15,873	3,467	409	349	20,100

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)				
	自動車部品	建設機械部品	農業機械部品	その他	合計
日本	14,494	3,865	513	514	19,387
インドネシア	3,972	—	—	—	3,972
合計	18,467	3,865	513	514	23,360